

白馬八方尾根 押出沢 山スキー 報告書

日時 2020(令和2年)3月1(日) 晴れ

メンバー 青松・谷山・中村

行程 前日深夜神戸発車移動 八方尾根ゴンドラ山麓駅 8:00 発(リフト利用)---八方池山荘 8:50 発---八方尾根---第2ケルン付近 9:40 発---北面の上部の滑降後登り返し)---第2ケルン近く 11:30 発---押出沢滑降---南股入・渡渉 (12:30~50) --- (林道)---二股 13:45 着---(タクシー利用)--- 八方尾根ゴンドラ山麓駅 14:30 着 民宿宿泊(六拾刈)

AさんとTさんの滑降を動画撮影したものを

youtube の下記 URL に限定公開扱いで投稿しています。

白馬八方尾根 押出沢 20200229 山スキー <https://youtu.be/pyeAsJBb9ig>

Aさんのヘルメット装着カメラ <https://youtu.be/zesPbkLUQuM>



八方尾根北面上部(押出沢上部)



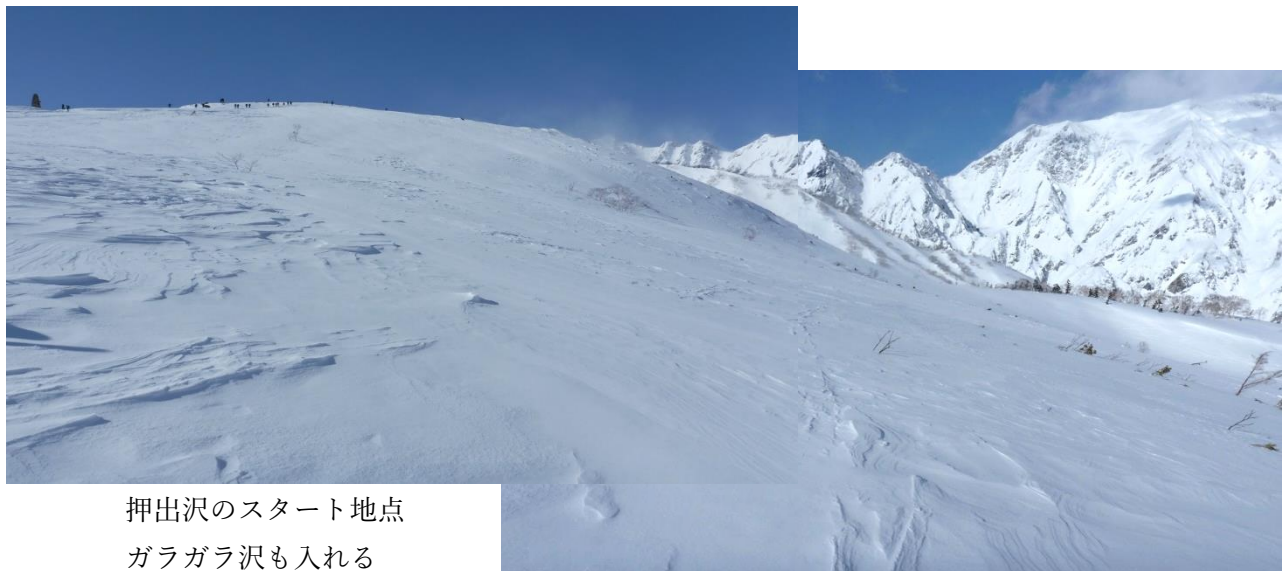
八方尾根から見た白馬岳方面





リフト終点の
八方池山荘前にて
シール登行の準備

登山者が多い



押出沢のスタート地点
ガラガラ沢も入れる

「本日は快晴なり」

北面の雪質はまあまあだったが、
南面は、表面がクラストしており、
かなり悪い雪質と判断し、南面には
一切、手を付けず。

滑降準備



上部を少し滑降し、登り直して、
少しずらしたラインで沢まで滑る。



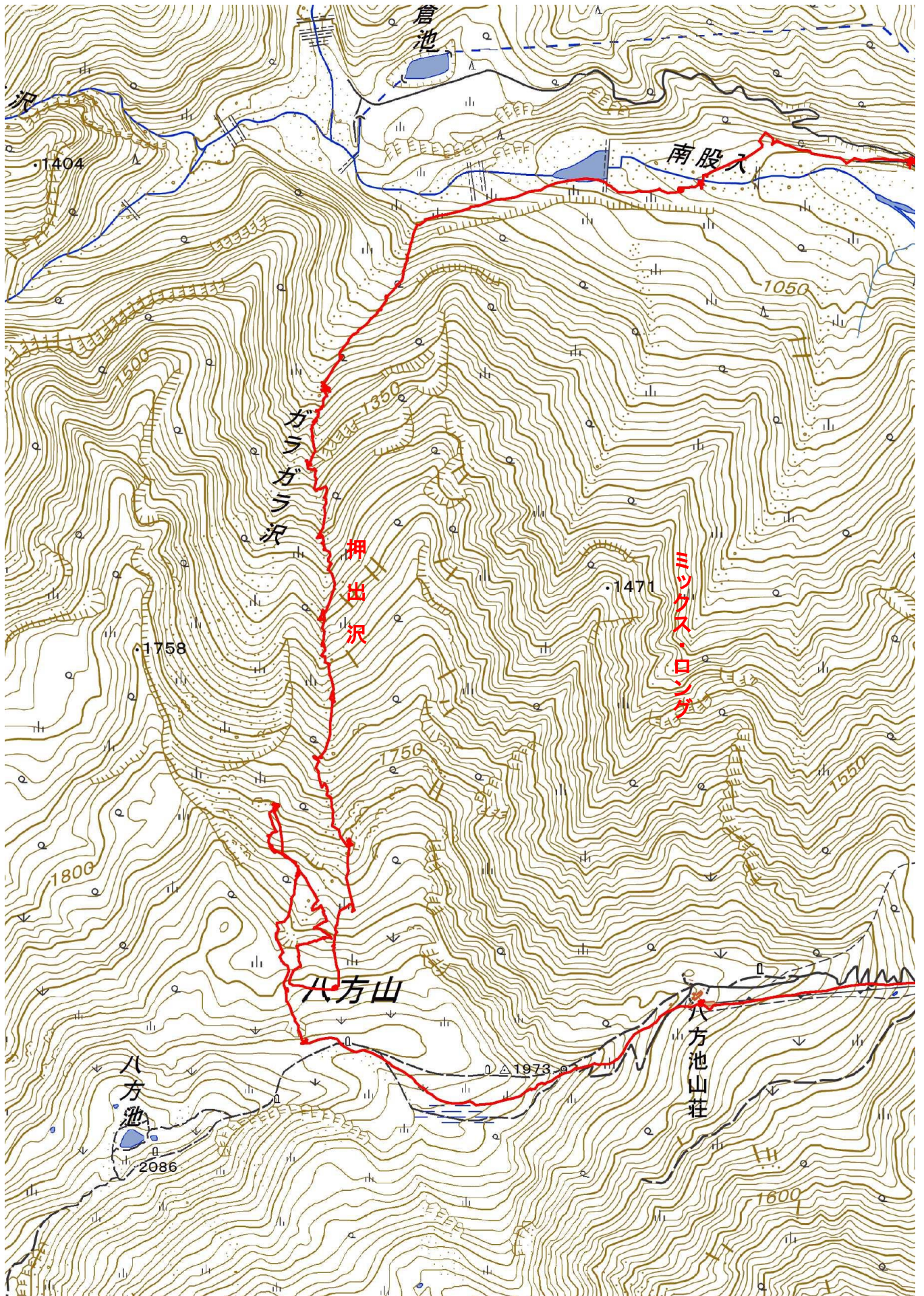
押出沢はここより
真下に下っていく





一度稜線まで登り直ししてから、下まで滑る。







上部の雪質は良かったが、下部は重く板がとられる雪質で、とても疲れる。





ホームセンターで仕入れてきた新兵器「米袋」を履いて渡渉するTさん。1日目は成功に終わる。



シュプールが見られるところは、八方池山荘からほんの少しハイクアップして北面に入る「ミックスロング」と呼ばれているエリアらしく、こんなところもたくさん滑っているとは知らなかった。(二股への林道から八方尾根を望む) 中央部はデブリのようにも見える。押出沢やガラガラ沢とは東隣の別の沢筋。

二股への林道は、ぎりぎり雪がつながっているという状態で、最後は、板を外さなければならないぐらい小雪であった。

休業中の小日向の湯の前で、携帯でタクシーを呼び、八方尾根スキー場のゴンドラ駐車場に戻り、本日の行動終了。

八方の民宿「六拾刈」で宿泊し、夕食はいつものお隣の「おおしも」が休業のため、白馬駅前の「ごはんバー」に行く。新しい発見。翌日は村尾根を計画。